

看護研究第10巻総目次

1977年(第1号～第5号)

焦 点

患者の精神生活にどこまでかわかるか・2

臨床看護研究・11

精神生活の援助に関する研究(1-2)

……………中西 睦子／相馬 朝江
雨宮 悦子…………… 1(1)

症例報告

術後精神障害の発生因子の考察と予防的看護

……………登坂 有子 11(1)

座談会

この問題提起をどう発展させたらいいか

—登坂論文をめぐる—

……………栗原 雅直／辛島佐代子
寺沢美津子／登坂 有子
波多野梗子…………… 25(1)

患者の精神生活にどこまでかわかるか・3

臨床看護研究・12

精神生活の援助に関するわが国の研究(2)

—小児の場合— ……中西 睦子／相馬 朝江
雨宮 悦子…………… 81(2)

研 究

乳幼児期における家族の者との類似性に関する発達の検討……………上田 礼子／前田 和子

大貫 正子…………… 97(2)

栄養法選択に関与する母親および子どもの要因の

検討……………小澤 道子／上田 礼子 102(2)

入院患児の看護における看護婦と母親の役割(1)—看護婦からみた看護内容の現実と期待……伊東 和子／波多野梗子／村田 恵子 109(2)

座談会

小児看護における母親の役割の再検討——その積極的な意義を問う——

……………寒河江たき子／齊藤 禮子
野原 敏子／伊東 和子 118(2)

患者の精神生活にどこまでかわかるか・4

座談会

看護領域への tool 導入について——心理テストを中心に——

……………池田 央／最上キクエ／門馬かよ子
吉田 伸子／津田佳世子 293(4)

レポート

看護と tool の問題……………吉田 伸子 293(4)

解 説

心理テストの特性……………池田 央 312(4)

海外論文

A Screening Tool to Detect Psychosocial Adjustment of Children with Cystic Fibrosis

Cystic Fibrosis に罹患せる小児の心理社会的適応状態を検証するスクリーニング・テストについて

……………Beckett Rodgers／Julian Ferholt
Carol L. Cooper 訳・内海 滉 316(4)

患者の精神生活にどこまでかわかるか・5

臨床看護研究・13

精神生活の援助に関するわが国の研究(3)

……………中西 睦子／相馬 朝江／雨宮 悦子 375(5)

海外論文

Needs of the Grieving Spouse in a Hospital Setting

病院における終末期患者及び死亡患者の配偶者のニーズ……………Sandra Oliver Hampe

訳・中西 睦子／朝岡 明子 386(5)

Hospice Care for Dying Patients

死にゆく患者のためのホスピス・ケア

……………Joan Craven／Florence S. Wald
訳・鎌田ケイ子 398(5)

レポート

将来への明るい希望をもった看護ケアを前提

として—ICU, CCU の領域から—

- ……………加藤万利子 406(5)
 患者が疑問をもち始めた時期に—内科病棟から—……………鈴木 要子 408(5)
 あるわかれ—小児病棟から—……………小野 港 410(5)
 その人らしさを支えるということ—訪問看護
 の中から—……………新津ふみ子 413(5)

カンファレンス

死に向かう患者へのかかわり

- ……………加藤万利子／鈴木 要子
 小野 港／新津ふみ子
 矢野 正子…………… 415(5)

研 究

血小板減少を伴う血液疾患患者の清拭

- ……………瀬戸 正子 56(1)
 手術療法看護における胃癌患者と潰瘍患者の
 比較研究……………鶴沢 陽子／花島 具子 63(1)
 入院児の看護における看護婦と母親の役割(2)
 —看護婦および母親の看護活動の現実と現実
 認知・期待認知—……………村田 恵子／波多野梗子 343(4)
 老人看護における家族指導の必要性に対する
 看護婦と家族の認識の相違—退院後の看護の
 継続に関して……………村田 恵子／大淵 律子
 伊藤登志子／賀集 竹子 358(4)

Conference

素 材

腋窩温とその他の皮膚温との関係

- ……………遠藤多加子／加藤 君江
 江山 公子／黒田美也子
 泉 徳枝／塚田 幸子 40(1)

素材をめぐって

“はかる”ということの意味

- ……………毛利 元彦／深町 壮彦
 井上ユキ子／裏川 久子
 黒田美也子／伊藤 幸子 44(1)

海外論文

8-4 RESEARCH

PART I: A Stance for Nursing Research
 Tenacity or Inquiry

8-4 研究 第1部: 看護研究の構え—固執ま
 たは探究

- ……………James Dickoff／Patricia James

Joyce Semradek 訳・遠藤 敏子 153(2)

Philosophy of Nursing and Current
 Nursing Problems

看護哲学と現代看護の問題

- ……………Vassiliki A. Lanara 訳・村島 幸代 335(4)

8-4 RESEARCH

PART II: Designing Nursing Research
 —Eight Points of Encounter

8-4 研究 第2部: 看護研究のデザイン—遭
 遇する6点について

- ……………James Dickoff／Patricia James

Joyce Semradek 訳・遠藤 敏子 433(5)

抄読会

“人間看護学序説”をめぐって

- ……………久保 成子／西垣 克／長谷川美津子 323(4)

資 料

日本看護学会の出題傾向の検討—昭和47, 48

49年度を対象に—……………飯田澄美子 132(2)

地域看護研究の過去3年間の概況及びその傾
 向—昭和47, 48, 49年度を対象として—

- ……………中林 瑛子／飯田澄美子 135(2)

教育管理学会の過去3年間の概況及びその傾
 向—昭和47, 48, 49年度を対象として—

- ……………竹田由美子／飯田澄美子 139(2)

成人看護分科会の過去3年間の概況及びその
 傾向—昭和47, 48, 49年度を対象として—

- ……………雨宮 悦子／相馬 朝江／飯田澄美子 143(2)

母性小児分科会の過去3年間の概況及びその
 傾向—昭和47, 48, 49年度を対象として—

- ……………伊東和子／飯田澄美子 146(2)

第5回日本看護学会の概況及びその傾向

- ……………飯田澄美子／相馬 朝江

竹田由美子／伊東 和子

雨宮 悦子／中林 瑛子 149(2)

特集・看護関係文献集録1973年度

編著・森 日出男

看護学

I 基礎看護学……………161(3)

II 臨床看護学……………162(3)

III 看護管理学……………236(3)

公衆衛生看護学……………255(3)

看護教育学……………274(3)